

第55回全国女性集会 in 東京・有明に159人が参加

もうただ働きはしない！みんなで職場を変えよう！



「二度と過労死を出さない職場に変えよう」第55回全国女性集会で2017秋闘のとりくみを意思統一

全国女性集会で秋闘の意思統一

第55回全国女性集会が10月9日～10日、東京有明にて開催され、全国から159人が参加しました。テーマは「もうただ働きはしない！みんなで職場を変えよう！」。職場で起こっている問題を出し合い、自分たちの働き方を見つめ直し、働き方を変えていくきっかけにしようと開催されました。

10/22 総選挙。投票に行こう

全国女性集会は集会を成功させるため、地方協女性部長も運営に関わっており、今集会の司会は森越さん（東北女性部長）と林さん（東海北陸女性部長）が行い、内田さん（関信女性部長）の開会あいさつで始まりました。

佐藤委員長はあいさつで「安倍政権は国民の声を無視して悪法を次々に通し、共謀罪法で国民の口をふさぎ、憲法を改悪して戦争する国へ突き進もうとしている。総選挙で国民の厳しい審判を下そう」と強調しました。

私たち自身の働き方改革を

続いて、全医労弁護団の今野久子弁護士から「医療・介護女性労働者が母性を尊重され、働き続けることができる職場環境づくり－労働者のための働き方改革を！」と題した記念講演を受けました。今野弁護士は社会の動きと働く女性労働者の実態、



「権利はたたかいてとるもの」今野弁護士

諸外国の労働実態など資料を交えてわかりやすく説明。女性自身が力強く前向きに、一人ひとりが自覚し、自らの働き方改革を進めようと呼びかけました。

超勤実態をチェックしよう

今年度、新たに女性部長となった佐々木副委員長が基調報告を行い、この秋女性部が先頭に立って不払い残業を一掃するとりくみを進め、「退勤時間調査などで組合員と対話し、『私の超過勤務表』

(自主記帳用紙)を配布し、まずは1ヵ月とりくんでみよう」と提起しました。

特別報告で運動の再確認

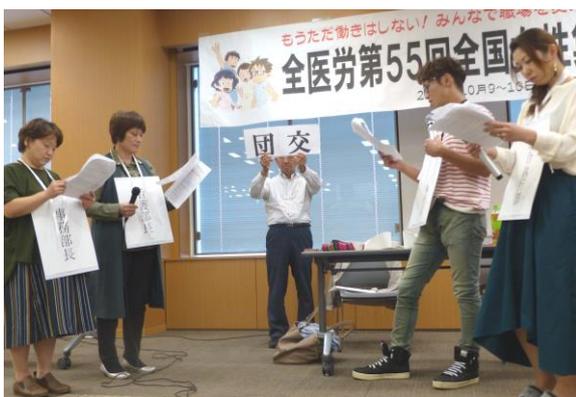
特別報告は、まず「肥前しらゆり保育園、三者共同のとりくみ」について、金崎さんと武若さん(肥前支部)が報告。



「三者の団結で保育所運動を」
特別報告 武若さん・金崎さん(肥前支部)

「来年度から院内保育所の委託先がピジョンから新たな委託先が変わる問題で、現在委託先決定と職員の雇用について大事な時期を迎えています。肥前支部では、支部・保護者・保育所職員の三者が力を合わせ教訓的なとりくみを進めており、全体で確認することができました」と述べました。

続いて「看護研究がなくなった日」と題し、紫香楽支部から参加の5人が寸劇を行いました。寸劇は、支部団交で施設に看護研究を業務と認めさせた様子が再現され、「超勤を縮減しながら、患者さんにとって本当に必要な看護研究は勤務時間内にしっかりやりたい」と報告。参加者からは活気ある支部のとりくみに共感の拍手が贈られました。



「看護研究も業務だ！村上裁判でも超勤と認められている」
特別報告 寸劇で団交を再現(紫香楽支部の皆さん)

続く全体討論では、石井さん(富士支部)は静岡富士のたたかいを報告しながら「10月1日静岡医療センターへの機能移転で、静岡富士病院が廃止となった。患者さんを無事に移送したが、幹部からは労いの言葉一つなかった」と発言。院内保

育所保育士の枝野さん(宇都宮支部)からは「㈱キッズコーポレーションに委託先が決定したが、引き続き院内保育所を守るためがんばりたい」と、この間の支援のお礼と決意表明。また、がんセンター支部の労働者代表選に勝利した報告が吉崎さん(関信書記長)よりあり、大きな拍手が贈られました。

私たち自身の働き方を考えよう

2日目は5つのグループに分かれて分散会を行いました。集会テーマの「もうただ働きはしない！みんなで職場を変えよう！」を分散会テーマとし、職場実態を出し合い、この秋のとりくみについて意見交流を行いました。

あらゆるとりくみで職場を変えよう

その後、全体討論では、石山さん(横浜支部)が「労働者を守るために病院幹部に労基法を教育する機関を設けるべきだ」と提案。小垣さん(鈴鹿支部)、松園さん(都城支部)からは「職員自身が労働時間に対する意識を変えていかなければならない」と分散会を通じて職場に帰ってからの決意が語られました。また、礪谷さん(国府台支部)からは、沖縄で生まれ育った自らの体験から平和の尊さが語られ、「総選挙で日本を変えよう」、池田さん(やまと支部)は「職場での相談を通じて組合の見える化と組織拡大をがんばりたい」と決意表明。福田さん(八雲支部)からは「八雲病院を守るたたかいで11月12日に健康祭りを開催する。ぜひ賛同金に協力してほしい」と呼びかけがありました。

女性部パワーでがんばろう

香月書記長がまとめを行い、秋年末闘争の意思統一を固めました。

最後に一二三さん(九州女性部長)による閉会あいさつと団結がんばろうで女性集会が締めくくられ、参加者全員による記念写真を撮り散会となりました。

※ 分散会の内容等は次号で報告します。

集會中、急病人が出て、皆様から心配の声が寄せられていました。搬送先の病院で手当てを受け、無事に帰宅。元気に職場・組合で活動中です。